

統合化学分科会 活動内容 2005年

第1回研究会

日時:平成17年5月20日(金)13:30-17:00

場所:三井化学18階南プレゼンルーム

(東京都港区東新橋一丁目5番2号 汐留シティセンター)

議題:

1. 話題提供(13:30-15:30) 城山英明 氏 東京大学
「安全確保のための法システムの課題」
2. 「統合化のすすめ」について(15:30-17:00)

出席者:大学側会員7名, 企業側会員6名, 独立行政法人会員2名

議題1

東京大学 城山英明助教授(大学院法学政治学研究科)より「安全確保のための法システムの課題」について講演された。内容は以下の通りである。

1. はじめに
2. 情報収集・利用と制裁のディレンマ
3. 規制の品質管理と第三者機関の利用
4. 国際的調和化
5. おわりに

議題2

- その1(全体のお話)及びその2(事例)の内容等について各担当者より説明があり、議論した。
- 企業側会員にも興味のある分野での参加を募る。
- 今後のスケジュールについて確認。9月末をめどに原稿を完成させる。

その他

- 第2回研究会について、講演候補として、リコー、三菱化学より講師をお願いする。日程は講師の都合に合わせて決定する(第1候補7/8, 第2候補7/15)

配布資料

1. 「安全確保のための法システムの課題」レジメ
2. 「統合化のすすめ」メモ
3. 「統合化のすすめ」事例企画案その2-1 地球温暖化//循環型観光システム
4. リコー, 強い「環境経営」
5. 複写機のLCA
6. 安全をベースにした生産管理
7. 【事例2】安全をベースにした生産管理

(島田@統合化学分科会)

第2回研究会

日時:平成17年7月15日(金)13:00-17:30

場所:三井化学(株)18階南プレゼンルーム

(東京都港区東新橋一丁目5番2号 汐留シティセンター)

出席者:大学側会員8名, 企業側会員8名, 独立行政法人会員2名

議題1

「統合学のすすめ」執筆に関する全体説明が行われた。

議題2

1. 話題提供1

三菱化学(株) 頼氏より, 「安全管理の現状と問題」と題してご講演頂いた。
内容は以下の通り。

- 1)最近の工場の安全活動を見て気になる点
- 2)生産活動と安全活動
- 3)事例紹介

関連して「統合学のすすめ(その2)安全をベースにした生産管理」についての
まとめ状況が説明され, 議論を行った。

2. 話題提供2

(株)リコー 則武氏より, 「リコーの環境経営～統合の視点から～」と題して
ご講演頂いた。

環境経営を実現するためのリコーでの取組みについて, 以下の内容で説明され
た。

- 1)環境負荷の把握と削減
- 2)経済性合理の確認
- 3)インセンティブの付与
- 4)社員意識の向上
- 5)外部とのコミュニケーション・パートナーシップ

議題3

1. 「統合学のすすめ」(その2; 事例)について

「統合学のすすめ(その2)SCM」についてのまとめ状況が説明され, 議論を
行った。

その他

1. 化学工学会秋季大会シンポジウム「統合化学」:2日目(9月16日(金))
2. 第3回研究会:9月3日(土)東京工業大学大岡山キャンパス(予定)

配布資料

1. 第1回研究会議事録
2. 「統合学のすすめ」
3. 「安全管理の現状の問題点」
4. 「統合学のすすめ(その2)安全をベースにした生産管理」
5. 「リコーの環境経営 ～統合化の視点～」
6. 「リコーグループ環境経営報告書2005」
7. 「統合学のすすめ(その2)サプライチェーンマネジメント」構成のためのメモ

(島田@産業安全研究所)

第4回研究会

日時:平成17年10月14日(金)13:00-17:30

場所:三井化学18階南プレゼンルーム

(東京都港区東新橋一丁目5番2号 汐留シティセンター)

出席者:大学側会員7名, 企業側会員5名, 独立行政法人会員2名

議題:「統合学のすすめ」編集委員会

- ・はじめに(Preface)
- ・第1編 第1章 はじめに(問題提起)

第2章 ヘテロな意見の重要性(何故その問題が起こっているか)

第3章 戦略的エンジニアリングを進めるために(如何に:解決方策として)

- ・第2編 第6章 統合化問題としての循環型社会構築

第7章 安全をベースにした生産管理

第8章 SCM

第9章 医薬品製造における開発から工業化の情報の統合化

その他:

次回予定

- ・第5回研究会:12/20(火), 13:30～ 講演会(2件予定)
- ・編集委員会 :1/27(金), 半分は講演会(内容は要検討)

配布資料

1. 「第3回研究会議事メモ」
2. 「はじめに(Preface)」
3. 「はじめに(問題提起)」
4. 「二. ヘテロな意見の重要性(何故その問題が起こっているか)」
5. 「三. 戦略的エンジニアリングを進めるために(如何に:解決方策として)」
6. 「統合学・マネジメントとエンジニアリングの統合化・分析枠組みの提案」
7. 「四. 統合化とビジネス, アクティビティモデリング」
8. 「五. 技術情報インフラの構築に向けて(如何に)」
9. 「統合化問題としての循環型社会構築」
10. 「その2の2 安全をベースにした生産管理」
11. 「医薬品業界の事例として統合学から見たサプライチェーンマネジメントとアウトソーシングについて」
12. 「医薬品製造における開発から工業化の情報の統合化」

(島田@産業安全研究所)

第5回研究会

日時:平成17年12月20日(火)13:30-17:15

場所:三井化学18階南プレゼンルーム

(東京都港区東新橋一丁目5番2号 汐留シティセンター)

出席者:大学・研究所関連12名, 企業関連10名

話題提供1

三井造船システム技研(株) 中田恒男氏より「離散系プロセスの統合モデリング手法

DNAstyle-モデリング/プログラム自動作成/検証-」と題して講演された。講演概要は以下の通りである。

1. DNAstyleの概念
2. DNAstyleの仕様表現
3. DNAstyleの実装
4. DNAstyleのデモ

話題提供2

(独)理化学研究所 二宮康行氏より「タミフル開発プロジェクト」について講演された。講演概要は以下の通りである。

1. インフルエンザ対策の必要性
2. E5ガイドライン
3. 新規抗インフルエンザ薬
4. 日本での開発戦略
5. 日本の臨床試験

次回(第6回研究会)予定

日時:平成18年1月27日(金)13:30-17:30

場所:三井化学18階南プレゼンルーム

内容:

- 1)講演(1件)
- 2)「統合学のすすめ」編集作業

配布資料

1. 第4回研究会議事メモ
2. 「離散系プロセスの統合モデリング手法DNAstyle-モデリング/プログラム自動作成/検証-」レジメ(中田氏講演資料)
3. 「付録 DNAstyleイントロダクション」(中田氏講演資料)
4. 「タミフル開発プロジェクト」レジメ(二宮氏講演資料)

(島田@産業安全研究所)

第6回研究会

日時:平成18年1月27日(金)13:30-17:15

場所:三井化学18階南プレゼンルーム

(東京都港区東新橋一丁目5番2号 汐留シティセンター)

出席者:大学・研究所関連 8名, 企業関連 10名

1. 話題提供

日本インターグラフ(株)技術部長 尾形敏明氏より「インターグラフの戦略と統合ソリューションのご紹介」と題して講演された。講演概要は以下の通りである。

1. インターグラフ社の概要と戦略(沿革と使命)
2. データ中心のインテリジェントP&I –SmartPlant P&ID
3. HAZOP検討を自動化してプラントの安全性評価を支援する
–SmartPlant Process Safety
4. プラントのデータにすばやくアクセスするデータウェアハウス
–SmartPlant Foundation
5. 保守を最適化してプラントの運転信頼性を向上する –Meridium

2. 「統合学のすすめ」編集作業

全体構成(第1編, 第2編)について, 内容の検討を行った。

3. その他

1. 秋季大会シンポジウム企画について
「統合学のすすめ」出版に関連したシンポジウムとする。
2. 「統合学のすすめ」執筆作業の今後の予定について
3. 次回研究会
日時:平成18年3月31日(金)13:30-17:30
場所:三井化学18階南プレゼンルーム
内容:講演会(2件程度)

配布資料

1. 第5回研究会議事メモ
2. インターグラフの戦略と統合ソリューションのご紹介(他3種類)(尾形氏講演資料)
3. 「統合学のすすめ」執筆関連(7種類)

(島田@産業安全研究所)

第7回研究会

日時:平成18年3月31日(金)13:30-17:30

場所:三井化学18階南プレゼンルーム

(東京都港区東新橋一丁目5番2号 汐留シティセンター)

出席者:大学・研究所関連 8名, 企業関連 10名

1. 話題提供

立命館大学MOT大学院 青山敦教授が「統合化学と技術経営」と題して講演された。講演概要は以下の通りである。

1. 技術経営の目的
2. 米国のMOT
3. 日本のMOT
4. 技術経営(学)
5. その他

2. 「統合学のすすめ」編集作業

1. 第1編の内容について
2. 第2編の内容について
3. 今後の予定

3. その他

秋季大会シンポジウム企画について

次回研究会

日時:6/16(金)(時間未定)

場所:三井化学18階南プレゼンルーム(場所確定)

内容:日本ゼオン山室昇氏による講演

配布資料

1. 第6回研究会議事メモ
2. 「統合化学と技術経営」(青山先生講演資料)
3. 「統合学のすすめ」執筆関連原稿(12種類)

(島田@労働安全衛生総合研究所)